

平成17年11月11日

各位

会社名 明星電気株式会社
 代表者名 代表取締役会長兼CEO 落合裕太郎
 (コード番号 6709 東証第2部)
 問合せ先 常務取締役兼CFO 丸田善崇
 (TEL 03-3814-5116)

中間期(単体・連結)業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成17年5月16日の決算発表時に公表いたしました中間期(単体・連結)業績予想を下記の通り修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 平成18年3月期中間期単体業績予想の修正(平成17年4月1日~平成17年9月30日)

(単位: 百万円、%)

	売上高	経常利益	当中間期純利益
前回予想発表(A)	2,450	610	1,480
今回予想発表(B)	2,688	608	1,977
増減額(B-A)	238	2	497
増減率(%)	9.7	-	-
(ご参考) 前期実績(平成16年9月中間期)	3,400	272	282

2. 平成18年3月期中間期連結業績予想の修正(平成17年4月1日~平成17年9月30日)

(単位: 百万円、%)

	売上高	経常利益	当中間期純利益
前回予想発表(A)	2,500	610	1,480
今回予想発表(B)	2,738	586	1,962
増減額(B-A)	238	24	482
増減率(%)	9.5	-	-
(ご参考) 前期実績(平成16年9月中間期)	3,452	251	266

3. 修正の理由

平成17年5月13日に発表いたしました、当社の守谷工場(茨城県守谷市)の伊勢崎工場(群馬県伊勢崎市)への統合に関し、新たに土壌等浄化工事費用として約1億4千万円の費用が発生する見込みとなりました。当該費用を特別損失として当中間期へ計上するとともに下期に計上を予定していた特別損失(事業構造改革関連の工場取り壊し費用等約3

億5千万円)を当中間期で前倒し計上するため、中間純利益が予想を下回るものであります。

なお、通期での特別損失額は、工場移転関連費用の削減により新たな土壌等浄化工事費用を吸収する予定でありますので変更ありません。よって通期業績見通しに変更はありません。

以 上